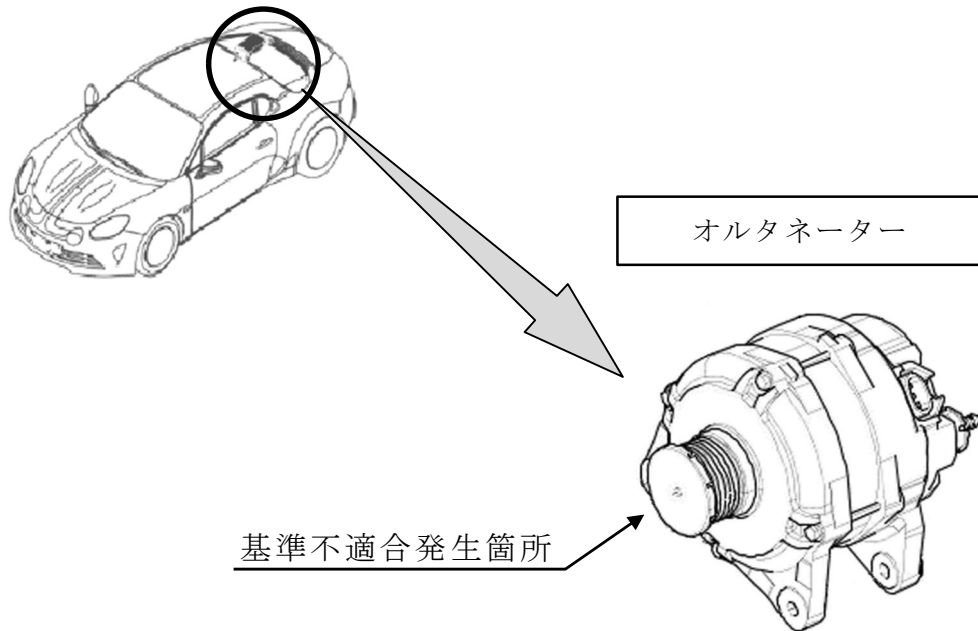


改善箇所説明図



注: は、交換する部品を示す。

- ①オルタネータープーリーのクラッチキャリアにおいて、成型工程の不良により、強度が不足しているものがあるため、エンジンの動力を正しくオルタネーターに伝えられず、発電不良が発生することがある。
- ②エンジン制御コンピューターにおいて、ソフトウェアの不良により、エンジン始動直後に大きなトルクが発生するため、クラッチキャリアが破損しプーリーが空転することで、発電不良が発生することがある。
- そのため、①又は②により警告灯の点灯や警告メッセージが表示され、最悪の場合、エンストや再始動ができなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、以下の両方またはいずれかの措置を実施する。

- ① オルタネーターを改善品に交換する。
- ② エンジン制御コンピューターのソフトウェアを最新プログラムに更新する。

識別

右側ドアロックストライカー下側固定ボルトに白色ペイントを塗布する。